

見えない世界に、 新たな視界を届けます。

視覚に困難のある方や、情報にアクセスしづらい方々が、「世界が広がった」と実感できる体験届けたい。

私たちは、テクノロジーとデザインの力で、誰もが社会と自然につながる未来を創造しています。

視覚障害 × 生成 AI

音声読書器『快速よむべえ』

新聞・チケット・郵便・手書きなど、生活のあらゆる文字情報を最速 5 秒で音声化。生成 AI による画像認識機能を搭載し、洋服の色や柄、イラスト、果物まで文字以外のことも『よむべえ』ならわかります。

当社は、情報が読めないことで行動の選択肢が狭まり、社会との距離が生まれてしまいやすい方々の自立した社会参加を強力にサポートする製品開発を行っています。

代表取締役 新井 利貴也

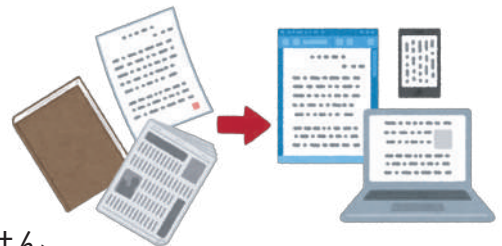
電話 | 050-1791-2070

メール | info@yomube.co.jp

音声読書器『快速よむべえ』、歩行支援ナビアプリ『ナビレク』、聴いて・触って・ふるえる地図『ナビレク・バリアフリーマップ』の開発・販売／視覚障害者向け支援機器の販売

デジタル化が進むほど、 届かなくなる情報がある。

視覚に困難のある人にとって、
“便利な社会” は、必ずしも “使える社会” ではありません。



こまった！

紙がなくなる

行政・病院・学校の案内が Web のみ
紙なら読めた情報に、たどり着けない

こまった！

スマホ前提

QR コード・アプリ操作が必須
「画面を見てください」が前提の設計

こまった！

人がいない

AI チャット相談やセルフレジ導入による人員削減
「聞く場所」そのものが消えている

従来の支援の限界

これまでの支援は、「誰かに読んでもらう」「付き添ってもらう」といった **他者依存型** が中心で、それらが重要な支援である一方

- ・ 読みたい時に読めない
- ・ プライバシーが守られにくい
- ・ “お願いする立場” に固定される

といった課題も抱えています。

快速よむべえ × 生成 AI

1 人でも簡単に情報を得られる自立型支援を実現

- | | | |
|--------|---------|----------|
| ・ 郵便 | ・ グラフ | ・ 不在票 |
| ・ チラシ | ・ 画像認識 | ・ 手書き |
| ・ 銀行通帳 | ・ 写真 | ・ カタログ |
| ・ レシート | ・ 文字起こし | ・ セキュリティ |
| ・ 新聞 | ・ 賞味期限 | ・ 書類 |
| ・ 翻訳 | ・ レシピ | ・ 切符 |

音声読書器『快速よむべえ』が担う役割

こうした社会課題に対し、音声読書器快速よむべえは、文字情報をその場で “聞ける情報” に変えることで応えています。

デジタル化の流れの中で見落とされがちな”印刷物“だけでなく、写真やレイアウトの複雑な資料に含まれる情報も、生成 AI が文脈を理解し、必要な内容を音声で伝えることが可能になりました。これにより視覚障害者も、特別な操作や専門知識を必要とせず、最新の AI 技術を使って、より多くの情報を、自分のタイミングで理解できるようになっています。当社が目指しているのは、単なる利便性向上ではありません。「読む・書く・歩く」という基本的な行動を、自分の意思で選べる状態を取り戻すことです。デジタルかアナログかではなく、情報にどうアクセスできるか。その問いに向き合い続ける中で、デジタル化の恩恵からこぼれ落ちがちな人々に、新たな「視界」を届けています。

取材テーマ

紙面、web、ラジオなど媒体は問いません。
取材形式は対面またはオンラインにて、ご相談ください。

①生活者の視点

当社で働く視覚障害スタッフが『快速よむべえ』のある生活の実体験をもとに、支援機器の必要性や活用方法をお話します。

②製品開発の視点

当事者が開発の中心いることで実現した、ユーザー感覚をダイレクトに反映した機能や UI/UX 設計など、開発についてお話します。

③社会貢献の視点

全国100の公共施設への導入や企業版ふるさと納税を活用した寄贈を通して行なっている、情報アクセシビリティ向上の取り組みについてお話します。



公式キャラクター
「もぐべえ」

株式会社よむべえを通して…

生成 AI がアクセシビリティをどう拡張するかを描ける

- ・ 写真や印刷物から情報を理解する
 - ・ 必要な情報を文脈ごと把握する
 - ・ 視覚に依存しないアクセスを可能にする
- アクセシビリティを“拡張する技術”として描くことができます。

アクセシビリティが「特別な配慮」ではないことを伝えられる

- ・ 高齢者
 - ・ 日本語が得意でない人
 - ・ 一時的に視力が低下している人
- 誰もが直面しうる状況に対応する技術として伝えられます。

見える人（晴眼者）が視覚障害支援の情報に身近に触れる機会が多ければ多いほど、社会を巻き込んだサポートに繋がります。
お気軽にお問い合わせください。

株式会社よむべえ

050-1791-2070 / info@yomube.co.jp

